

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



フタバアオイは何処にも
ウマノスズクサ科の植物で、
川型の草本。葉はハート形
をしており、いわゆる
「改の御紋」のモト元である
ことで知られている。
但し今般に集はるは自ら
ていふことがない。
九州四国東北にもなく
長野県と新潟にしか自生
しないことが農林試験所

松平家
徳川家菩提寺
大樹寺

ワ調査で分るもウ
少しの間が違ふと
絶滅危惧種になるの
ではないかと保全委員
会の一人として何とか
どこかに保全保護して
いるのではなからうか
と子供達と一緒にどこか
にあるのか
こども環境保全委員
会が「フタバアオイ」
葉のりのうちとして
動きはじめ
ました。



寛永
18年
三代将軍
徳川家
光公建
立
立上
に後祭
良大皇
族筆
「大樹寺」
の勅額
(金葉文)
化取し加
橋はる。



廟所
松平四代親忠公
大樹寺創建の際
先祖三代の墓を移
築し廟所を創建
元和5年康公(周
忌にあたり、
三代将軍秀忠公は
先祖松平八代廟
所を修復再建した
親忠公以下各墓石は
は陸奥再興五輪元
和三磨南庄(八月
十五日)と刻まれて
いる。



山門 総門をとり、
その裏中に岡崎城が見える。

